

# 糸島郡二丈町一貴山・徳田家所蔵文書目録

## (写本・木版刷類)

中西裕二・井上隆明 編

番号	史料名	年月日	形態	備考
1	かなづかひ 変聲音符 完	明治四十三年五月	書冊	
2	威儀門目録	天保二年庚卯春	豎帳	
3	近思録 卷之三	(原)淳熙三年	書冊	外題「三之五」、内題「近思録 卷之三」「近思録 卷之四」「近思録 卷之五」、端紙九枚挿入
4	近思録 一 二	(原)淳熙三年	書冊	外題「近思録 一 二」、内題「近思録 序」「近思録 一」「近思録 二」
5	近思録 六之七	(原)淳熙三年	書冊	外題「近思録 六之七」、内題「近思録 卷之六」「近思録 卷之七」、端紙一枚有
6	小学師説	(原)〔江戸中期〕	書冊	内題「小学師説 序題辞立敬」、開封不能
7	威儀門	〔江戸後期〕	豎帳	前表紙「徳田健蔵信敬」、奥書「健蔵直書□□」
8	兵法注解 諸葛孔明異傳 五	(原)万治四年	書冊	題籤剥落
9	諸葛孔明異傳 三	(原)万治四年	書冊	
10	近思録 卷之八	(原)淳熙三年	書冊	表紙欠力、内題「近思録 卷之八」「近思録 卷之九」「近思録 卷之十」「近思録 卷之十一」「近思録 卷之十二」
11	諸葛孔明異傳兵法注解評林 卷之四	(原)万治四年	書冊	前表紙(朱筆)「共七」、外題「四」、内題「諸葛孔明異傳兵法注解評林卷之四～五」
12	兵法注解 諸葛孔明異傳 四	(原)万治四年	書冊	
13	兵法注解 諸葛孔明異傳 三	(原)万治四年	書冊	
14	諸葛孔明異傳兵法注解評林 卷之七	(原)万治四年	書冊	表紙題籤剥落
15	神軍補傳 四之七	(原)〔江戸後期〕	豎帳	外題「四之七」、内題「卷之四」から「卷之七」、前表紙見返「徳田健蔵信敬」

16	論語集註 衛靈公李氏陽貨 □子子帳 堯曰	〔江戸後期〕	書冊	開封不能、後表紙「文政八年五月吉祥日改之 徳田氏文庫」
17	神軍補傳 八之十一	(原)〔江戸中期〕	豎帳	外題「八之十二」、内題「卷之八」から「卷之十一」、前表紙見返「徳田健蔵信敬」
18	明治新刻 論語 後藤嘉幸 訓點 一	〔明治十年代〕	書冊	
19	日本王代一覽 卷之五 目録	(原)慶安五年	書冊	外題剥落
20	日本王代一覽 卷之四 目録	(原)慶安五年	書冊	一部開封不能、外題欠
21	官版 與地誌畧	〔明治三年〕	書冊	前表紙「内田正雄編輯 與地誌略三 大南学校」、内題「與地誌略 卷之三」、奥書「川上寛 模畫」、「辻士革 市川清流 同校」
22	官版 與地誌畧 四	明治四年辛未	書冊	前表紙見返「編輯助内田正雄纂輯 與地誌畧 二篇 文部省」、小口書「共七」、奥書「川上寛 模畫」、「市川清流 寺内章内 同校」
23	祭祠畧記	(写)文政十年 丁亥十二月五日	豎帳	外題欠、遊紙「三宅重固先生説祭祠畧記全」、前表紙見返朱印有、奥書「文政十年丁亥十二月五日輔仁官に写之 徳田氏」、小口書「祭祠略記」
24	日本王代一覽 卷之二 目録	(原)慶安五年	書冊	
25	日本王代一覽 卷之六 目録	(原)慶安五年	書冊	
26	小學 卷之五 天台陳選句讀	(原)淳熙十四年	書冊	外題欠、一部開封不能
27	小學 卷之三 天台陳選句讀	(原)淳熙十四年	書冊	外題欠
28	訂齋先生 祭祀來格説講義 全	(原)〔天保四年六月〕	豎帳	前表紙見返「此主筑前怡土郡一貴山村徳田□之輔加元者也」、奥書「紙數六十一丁天保四癸巳夏六月初旬 顯祖妣喪中写終之徳田信敬司」、後表紙「文政十四〔ママ〕年 丁亥閏六月十九日」
29	増補郷里救急方	〔江戸後期〕	豎帳	
30	庭訓往来	嘉永辛亥歳臘月初旬	豎帳	前表紙「徳田定太郎」
31	中臣祓示蒙説解	(原)享保五年	書冊	外題欠、奥書「中臣祓示蒙説解 上」
32	中臣祓示蒙説解 下	(原)享保五年	書冊	
33	文義口解	(写)文政十年 丁亥閏六月	豎帳	前表紙裏「筑前國怡土一貴山邑 徳田一貴守主」、奥書「文政十年丁亥閏六月写之 写之八輔仁官之下二書於輔仁官 官之字□誤字力官當作館力 徳田氏主」、後表紙裏「筑州怡土郡 一貴山郷 徳田一貴敬信書之」

34	小学六芸註名義	(原)江戸中期	豎帳	小口書「小学六藝註名義」
35	初学天文指南鈔 卷之一	(原)宝永三年	書冊	題簽剥落、内題「初学天文指南序」、奥書「初学天文指南鈔 卷之一」「松寿山」
36	小学内篇敬身講義	(原)江戸中期	豎帳	内題「小学内篇敬身口義 本書無名觀言可知」、前表紙見返「徳田健次郎」「徳田信敬主」
37	飢食松皮餅草餅製法書	(写)天明四年辰二月	豎帳	奥書「文政十一年戊子十一月廿八日書写」「徳田信敬主」
38	黄帝陰符經	不明	豎帳	柱書「陰符經」
39	敬齋箴 全	(原)明暦元年	豎帳	
40	信齋茶話 全	寛保二年六月	豎帳	奥書「寛保二年六月壬辰 信齋諸生記之」「文政九歳丙戌四月寫之」「比元本□□大場氏ヨリ借之寫者也」(朱印)「徳田氏主」、 「右之条々堅可相守事はヲ守ル者ハ誠ニ賢ノ至ル処」
41	初学天文指南鈔 卷之四	(原)宝永三年	書冊	題簽剥落、内題「初学天文指南鈔 卷之四」、奥書「初学天文指南鈔 卷之四」「松寿山」
42	喪祭小記	(写)文政十一年戊子	豎帳	奥書「文政十一年戊子仲春徳田得之甫謹寫」
43	初学天文指南鈔 卷之二	(原)宝永三年	書冊	奥書「松寿山」
44	小野篁歌字畫	寛文八戊申年卯月吉日	書冊	手習
45	本然氣質性講読 并	戊戌〔享保三年〕八月六日	豎帳	奥書「戊戌八月六日尚齋識」、(朱印)「徳田氏主」
46	近思録 十三之十四	(原)淳熙三年	書冊	外題「十三之十四」、内題「卷之十三」「卷之十四」
47	浅見先生 小學列篇講義	〔天保貳辛卯霜月廿九日〕	豎帳	奥書「天保貳辛卯霜月廿九日誦合スム 片峯誌」
48	尚齋先生 爲學要説 全	(写)文政十歳丁亥水無月	豎帳	開封不能、遊紙「文政十歳丁亥水無月 從二輔仁官一リ写之者也」、奥書「六□□□□□□ 於輔仁館寫之□文政□年丁亥水無月 徳田氏」
49	浅見先生 四箴講義 全	文政十三年	豎帳	後表紙見返「徳田信敬主」、小口書「四箴講義 全」
50	集義和書卷 第九	(原)〔延宝年間〕	書冊	柱書「議論四」、表紙欠
51	與地誌畧 五	(明治四年~七年)	書冊	奥書「川上寛模畫」「市川清流 寺内章明同校」
52	庭訓往来	明和六丑年正月吉旦	書冊	
53	敬齋箴	(原)明暦元年	書冊	

54	敬齋箴口義 全	(原)〔江戸後期〕	豎帳	外題は虫損につき判読不能及び開封困難、小口書「敬齋箴口義 全」
55	近思為学下講義	(原)淳熙三年	豎帳	遊紙「徳田氏主」、奥書「近思録卷之二終為学下」、小口書「近思為学下講義」、外題欠
56	瀧田紫城編輯 漢文自在全 上下合冊	明治十二年八月	豎帳	遊紙(朱印)「川崎蔵書」、奥書「明治十一年九月廿八日版權免許 同十二年八月出版 編輯人 福岡縣 瀧田紫城 筑前国早良郡吉武村 出版人 同縣 林斧助 同国同郡福岡區簗子町」
57	諸葛孔明異傳兵法註解評林卷之二	(原)万治四年	書冊	
58	孝經大義 序	寛文十庚戌九月吉旦	書冊	遊紙「徳田氏文庫」、奥書「一貴山村 徳田蔵書」
59	鈴木正義 政之説 全	(写)文政十丁亥弥生	豎帳	奥書「此書自諸熊氏借之写之干時文政十丁亥弥生 徳田得之助」、前表紙見返「徳田氏文庫」
60	訓学齋規	(原)〔江戸中期〕	豎帳	内題「訓学齋規」、罫紙使用、柱書「由己堂」
61	孝經刊誤師説 全	文化丁未十月九日(同十九日繕写成)	豎帳	奥書「文化申戌十月十八日夜起筆同月廿九日繕写成」
62	浅見先生 直方先生 吉武先生 十四説集	(写)文政八歳酉霜月	豎帳	奥書「右安永九庚子六月中九日記也」「文政八歳酉霜月 於輔仁館寫者也 徳田氏主総数式拾枚」
63	改正音訓 書經 再刻後藤 點 天	(原)〔江戸後期〕	書冊	
64	改正音訓 禮記 再刻後藤 點 元	(原)〔江戸後期〕	書冊	小口書「禮記元」
65	改正音訓 詩經 再刻後藤 點 下	(原)〔江戸後期〕	書冊	
66	改正音訓 書經 再刻後藤 點 地	(原)〔江戸後期〕	書冊	
67	孟子 卷之三	(原)〔紀元前二百八十年頃〕	書冊	前表紙見返「徳田氏文庫持所」、内題「孟子卷之三」「孟子卷之四」「孟子卷之五」「孟子卷之六」
68	改正音訓 禮記 再刻後藤 點 亨	(原)天明四年	書冊	
69	孟子卷之七	(原)〔紀元前二百八十年頃〕	書冊	遊紙「徳田氏文庫」「徳田信健」、奥書「徳田信健誌」、内題「孟子卷之七」「孟子卷之八」「孟子卷之九」「孟子卷之十」
70	改正音訓 春秋 再刻後藤 點 完	(原)〔江戸後期〕	書冊	

71	孟子集註 告子 盡心	明和五戊子年五月	書冊	前表紙見返「徳田氏文庫」、奥書「明和五戊子年五月 再板 壽文堂 井上清兵衛 寛政七緒乙卯年九月再校」、内題「孟子卷之十一」「孟子卷之十二」「孟子卷之十三」「孟子卷之十四」
72	改正音訓 詩經 再刻後藤 點 上	〔江戸後期〕	書冊	前表紙見返「徳田信敬□文庫」
73	飯山文序 松林義規編 上	明治十一年八月十日	豎帳	前表紙「川崎希誠蔵」、前表紙見返「飯山松林先生著」「明治十一年八月十日版權免許 六松樓蔵版」、後表紙「天時明治十有三年 庚辰九月上澣寫之」、「川崎富次郎蔵書」
74	改正音訓 禮記 再刻後藤 點 貞	天明四年甲辰九月朔旦	書冊	奥書「天明四年甲辰九月朔旦御免上梓 天明七年丁未正月元旦發兌 文化十年癸酉正月吉旦再刻 平安書肆 五條橋通高倉東入町 北村四郎兵衛 波華書肆 上町南革屋町 山内五郎兵（朱印）」
75	改正音訓 禮記 再刻後藤 點 利	(原)〔天明四年〕	書冊	
76	西銘	(写)天保三壬辰九月十四日	豎帳	遊紙「西銘 天保三壬辰九月十四日写終主」
77	諸葛孔明異傳兵法註解評林 卷之六	(原)万治四年	書冊	
78	諸葛孔明異傳兵法註解評林 卷之七	寶永六巳丑五月	書冊	奥書「寶永六巳丑五月吉旦 書林寶文堂 大阪 大野木市兵衛板」
79	武門要鑑抄卷十七 船軍傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
80	武門要鑑抄卷六 武侯傳	( )〔江戸〕	豎帳	
81	尚齊先生坐右之箴	(写)明和戊子六月	豎帳	外題剥落、前表紙「丁亥三月」、遊紙「相知複□齋謹誌 尚齊先生坐右の箴」、奥書「相知複□齋謹誌 明和戊子六月下旬於希賢堂写之」
82	武門要鑑抄卷四 卒令傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
83	威儀門	不明	豎帳	
84	若林先生近思克己筆記	(写)天保二年卯十月	豎帳	遊紙「天保二年卯十月写終 紙數四十一紙 徳田信敬主」
85	五體千字	不明	書冊	開封不能
86	訂齋先生論語要領口義	(原)〔江戸後期〕	豎帳	開封不能
87	武門要鑑抄卷二 将權傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
88	武門要鑑抄卷三 司令傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
89	千之先生 小學□篇敬身講義	(原)〔江戸後期〕	豎帳	外題虫損甚大、開封不能
90	武門要鑑抄卷七 號令傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	

91	明治新註 古文孝經校本	明治十六年五月廿五日	書冊	外題剥落、遊紙「漢孔安國傳 日本遂軒關德集註 明治新註 古文孝經校本 福岡松本氏蔵版」
92	武門要鑑抄卷五 一騎傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
93	切抜帖	〔大正六年六月以降〕	書冊	新聞のスクラップ・ブック、「福岡日日新聞」大正六年六月十六日からの切抜
94	〔表紙〕	不明	一紙	内容不詳
95	世界國盡素本 卷三	壬申〔明治五年〕仲秋	書冊	柱書「世界國盡素本 卷三」、奥書に「明治九子歳 内田好用」、前表紙「内田為次郎」
96	翁問答 年中古実 上下一冊 合之	(写)天保三辰六月	豎帳	奥書「水寫下也 高野只之丞 寶永元曆六月吉日 吉茂儀質 宝曆四申戌年七月吉日 大谷元吉」
97	再拝卷 誕生引目 小旗圖 内幕圖 兵法秘術 一卷書	天保五午夏六月初六日	豎帳	前表紙「徳田信敬写」、綴紐外れ
98	軍歌 合卷	不明	豎帳	前表紙「信敬」
99	天保新刻 詩語碎金 京攝書林合梓	天保二年辛卯六月	書冊	奥書「怡土郡波呂有田六之助」、外題一部剥落
100	怪異辯斷	(原)正徳四年	書冊	前表紙見返「崎陽 西川如見先生 怪異辯斷 洛陽 書林 石梁齋古川氏刊」、内題「新刻怪異辯斷叙」「怪異辯斷卷之一」
101	萬物怪異辯斷 天異編 前集 二	(原)正徳四年	書冊	内題「怪異辯斷卷之二」
102	萬物怪異辯斷 天異編 前集 三	(原)正徳四年	書冊	内題「怪異辯斷卷之第三」
103	萬物怪異辯斷 天異編 前集 四	正徳四甲午年九月	書冊	内題「怪異辯斷卷之第四」、奥書「洛陽京極通藤屋古川三郎兵衛 江府通本石町三丁目同進七」
104	明治新刻・十八史略備考 奥野精一標記 三	〔明治十二年〕	書冊	柱書「五車樓梓」
105	萬物怪異辯斷 地異編 後集 五	(原)〔正徳四年～五年〕	書冊	内題「怪異辯斷卷之第五」
106	萬物怪異辯斷 地異編 後集 六	(原)〔正徳四年～五年〕	書冊	内題「怪異辯斷卷之第六」
107	萬物怪異辯斷 地異編 後集 七	(原)〔正徳五年〕	書冊	内題「怪異辯斷卷之第七」
108	萬物怪異辯斷 地異編 後集 八	〔正徳五年五月〕	書冊	内題「怪異辯斷卷之第八」、奥書「正徳五龍集□未五月吉旦 洛陽京極通藤屋古川三郎兵衛 江府通本石町三丁目同姓進七」
109	靖獻遺言	(再刻) 明治二年己巳	書冊	題簽剥落、前表紙見返「明治二年己巳再刻 靖獻遺言 □師 風月堂梓」、小口書「靖獻遺言」、柱書「靖獻遺言卷四」

110	國史纂論 山縣禎著 五六	(原)天保十年	書冊	内題及び柱書「國史纂論卷之五、六」、後表紙見返「筑男子 明治十一年十一月求是」
111	唐詩解頤	安永五年丙申三月	書冊	奥書「安永五年丙申三月 平安書林文林軒欽行」「京室町通六角下ル町田原勤兵衛」
112	國史纂論 山縣禎著 七八	(原)天保十年	書冊	内題及び柱書「國史纂論卷之七、八」
113	森口永太編輯 明治幼學便覽 下	明治十六年七月五日	書冊	後表紙見返「明治十六年七月五日出生御届 同廿三年十二月十八日第二版」「大阪岡本明玉堂蔵版」
114	明治新刻・十八史略備考四	(原)明治十二年	書冊	奥野精一標記、後表紙見返「有田」
115	明治新刻・十八史略備考五	(原)明治十二年	書冊	奥野精一標記
116	國史纂論 九十	明治十一年	書冊	山縣禎著、後表紙見返「明治十一年三月一日鑿刻御届 同年四月刻成 鑿刻人岐阜縣 山岸彌平 大阪府 岡寫真七 大阪府 中川勘助 大阪府 三木義記」
117	明治新刻・十八史略備考七	明治十二年十一月廿七日	書冊	奥野精一標記、奥書「版權免許 明治十二年十一月廿七日 備考標記人 京都府 奥野精一 京都府 藤井孫兵衛」
118	國史纂論 三四	(原)〔天保十年〕	書冊	山縣禎著、後表紙見返「明治十三年十一月求是」
119	書禮卷九 尾	(原)〔江戸前期〕	豎帳	前表紙「徳田主」、奥書「水島下〔ママ〕也 高内只之丞 吉武義質 大谷元吉」
120	諸禮卷四 威儀	(原)元禄五年	豎帳	前表紙「讀合濟 徳田主」、奥書「水島下〔ママ〕也 高内只之丞 吉武團四郎 大谷元吉」、綴紐外れ
121	有徳院殿御定式目書	享保十四年	豎帳	前表紙「酉正月改 徳田主一郎扣」、後表紙見返「天保癸巳年写畢 信敬」
122	諸禮卷三 威儀	(原)元禄五年	豎帳	前表紙「徳田主」、奥書「水島ト也 高内只之丞 吉武團四郎 大谷元吉」
123	喰初之次第	(原)〔江戸前期〕	豎帳	奥書「水嶋ト也(花押) 宮野只之丞 吉武團四郎 大谷元吉」、綴紐外れ
124	雲氣	(写)天保五年八月六日	豎帳	前表紙「徳田信敬守」、表書「天保五年八月六日写終」
125	軍集歌	(原)延宝五年	豎帳	前表紙「信敬(朱文方印)」、後表紙「追而記件ノアタマニ〇有り候 件本書件際ニ書入テ有見ロクキニ付予本〇ヲ付件トス思之」
126	正成櫻井書	(写)天保四己秋陽月朔日	豎帳	前表紙表書「徳田主一郎」(朱文方印)「信敬」、表書「天保四己秋陽月朔日写終」
127	武門要鑑抄 卷十五 備別傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	朱筆書込有

128	諸禮卷六 飲食	(原)元禄五年	豎帳	前表紙表書「徳田主」
129	大学 中庸	(原)〔紀元前四百三十年頃〕	書冊	前表紙「大学 中庸」「論語卷之一」、後表紙「論語卷之一」「徳田健吾□」
130	諸禮卷上 婚禮	(原)元禄五年	豎帳	前表紙表書「徳田主」
131	茶器拔萃	(写)文政十一年戊子	豎帳	後表紙見返「文政十一年戊子初夏写」、後表紙見返「筑前國怡土郡松國郡國村 松藤姓」
132	諸禮卷五 飲食	(原)元禄五年	豎帳	前表紙表書「天保三年壬辰年仲夏六月十二日夜 讀合相濟者也」「徳田主」
133	百戰寄法	(写)天保四年巳秋九月朔日	豎帳	前表紙表書「天保四年巳秋九月朔日写終主一」「徳田主一郎」(朱文方印「信敬」)
134	杲宝私鈔	(原)暦応三年	書冊	前後表紙共に落丁、小口書「杲宝私鈔」、内題「第一～二」、(墨書)「長野龍介」
135	書禮門筆記 全	(写)天保三年壬辰姑洗下旬	豎帳	前表紙「表紙二小笠原書禮門筆記全」、奥書「安永四乙未 黄鐘下旬 吉井慈覚」「天保三年壬辰姑洗下旬 徳田主一写之」
136	兵書 全	(写)天保六年未四月十七日	豎帳	前表紙表書「徳田信敬」、奥書「右此之一卷我兵学之 先生肥州隱岐領真名子村在宅小田村市左衛門殿之書予借之写置者也 干時天保六年未四月十七日終 徳田圭一郎 信敬」
137	[ ] 然説	(写)文政十丁亥三月十六日	豎帳	奥書「諸熊氏ヨリ借之於輔仁館写者也」、題簽虫損のため史料名の判断困難、前後表紙共に虫損甚大、奥書「徳田主一郎 圭(朱印)」、「大谷圭一字之説」「濱田根生字之説」、他多数有
138	諭書	寛政十一年己未十一月廿九日	豎帳	
139	書禮卷七 上	(原)元禄五年	豎帳	前表紙表書「徳田主」
140	武門要鑑抄 卷十九 地戦傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
141	古人書	〔江戸後期〕	豎帳	作成：「徳田」、綴紐外れ
142	武門要鑑抄 卷十 備押傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
143	書禮卷八 中	(原)元禄五年	豎帳	前表紙「徳田主」
144	武門要鑑抄 卷二十一 穿鑿傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
145	武門要鑑抄 卷二十 軍旅傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
146	伊勢參宮名所圖會 卷之一	(原)寛政九年	書冊	題簽破損有



147	武門要鑑抄 卷十八 夜軍傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
148	武門要鑑抄 卷十四 手配傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
149	武門要鑑抄 卷十二 城取傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
150	武門要鑑抄 卷十三 備立傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
151	武門要鑑抄 卷十一 陣取傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
152	武門要鑑抄 卷八 手組傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
153	武門要鑑抄 卷九 内試傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
154	武門要鑑抄 卷十六 防戦傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
155	武門要鑑抄 卷二十二 安全傳	(原)〔江戸時代〕	豎帳	
156	古今元服之記	(原)〔江戸前期〕	豎帳	綴紐外れ
157	雲氣	(写)天保五年	豎帳	綴紐外れ、後表紙「天保五年書写」
158	飯山文存 松林義規編 下	〔明治十一年〕	豎帳	
159	〔実相論〕	不明	豎帳	前表紙見返に「此□毛□色 大□ 諸人我□」、奥書「松壽山大時長照院」、虫損甚大のため一部開閉不能
160	無名近思克己講録	〔天保二辛卯仲春二月〕		前表紙表書「天保二辛卯仲春二月 夜読合成 徳田信敬 主」
161	赤子養育御中興二付村々演舌句心得方	天保十二年丑八月	豎帳	前表紙「棟形忠大夫様 御在勤中 松末庄屋平治普請方二兼之」
162	曙桜	安永十五年孟春吉旦	書冊	「京寺町通松原下ル町 菊屋喜兵衛板」前表紙見返に「萩圃」の画及詠歌有
163	孟子梁惠王下篇口義 小野道濂	不明	豎帳	前表紙「徳田健蔵 主」
164	顔真郷書	(原)〔唐天宝年間〕	折本	前表紙見返「明治十□□□年十二月 下院於福岡書肆購求 徳田信平」、一部破損有
165	御條目の膳	天保十三年寅	豎帳	前表紙「徳田建造主」、奥書「此書松末村庄屋蒲池平治殿ヨリ借用写之者也 天保十三年寅 徳田建造 信敬主」
166	穎才新誌	〔明治十一年六月十五日～十二年十二月廿七日〕	書冊	明治十一年六月十五日付第六十七號より、明治十二年十二月廿七日付第四百拾七號の一部を収録、破損甚大、後表紙見返「明治十有四稔臘月中旬求焉 蒔田積太郎所有」、前表紙見返「福岡筑前国飯盛村蒔田氏」

167	雑話筆記 上	(原)〔寶曆辛巳秋〕 (写) 天保三壬辰二月二十二日	豎帳	前表紙見返「天保三壬辰二月二十二日大成 徳田氏」、小口書「強齋先生雑話 上」、虫損有、原資料は山口春水書
168	雑話筆記 下	(写) 天保三辰三月	豎帳	前表紙見返「天保三辰三月大成 徳田氏」、虫損甚大につき開封不能、小口書「強齋先生雑話 下」
169	小学講義	(原)〔江戸中期〕	豎帳	小口書「小学内立教講義」、前表紙見返「本書無名観言可知」〔徳田氏主〕
170	近思録	(写) 元禄十三庚辰七月廿八日	豎帳	前表紙「此書虫食ミ讀兼候処ハ朱点ヲ加工置候 讀合済 千之□□」
171	久山先生小学大意講義	(写)〔文化十三年〕	豎帳	「久山先生博文約礼説」(文化十三年八月写)と合綴、柱書「小学大意」、前後表紙共に綴紐外れ
172	赤子養育御取立二付医中御請書	弘化三年丙午三月	豎帳	前表紙「養育方挂ト合蒲池平次」
173	浅見安正先生学談	〔江戸後期〕	豎帳	前表紙表書「読合十一月廿七日與元造君合之 大庭主」
174	近思録 卷之十三	(原) 淳熙三年	豎帳	綴紐外れ、一丁目「閏月八月霄起筆」
175	強齋先生近思録家道出處師説	(写) 天保三壬辰霜月五日夜半	豎帳	内題「近思録卷之六、七」、奥書「此一卷天保三壬辰霜月朔日起筆同月五日夜半写終 徳田信敬」
176	小學示蒙句解 六 嘉言中	(原) 元禄三年	書冊	前表紙「外篇 嘉言第五中 廣明倫」、前表紙見返「廣明倫」貼付有
177	強齋先生近思録為学上師説	天保三年壬辰閏月七月	豎帳	後表紙「此一卷天保三年壬辰霜月九日夜起筆閏月七日写終 徳田信敬」、内題「近思録卷之二」
178	郡中畦高目録	宝永七年寅卯月	横帳	組ごとの畦高、反別、堂社数など書上、破損有、異筆有
179	近思録	(原) 淳熙三年	豎帳	
180	訓学齋規	戊午神無月	豎帳	後表紙「庚午五月十三日寫之」
181	〔天〕草二體文章	〔江戸後期〕	豎帳	手習帳力
182	永和録	不明	豎帳	前表紙「久山先生 大庭主」
183	尚齋先生遺書	(原)〔江戸後期〕	豎帳	前表紙朱文方印有、内題「尚齋先生遺書卷之一」
184	一騎武功抄 全	(写)〔江戸後期〕	豎帳	前表紙表書「紙数四十二丁 徳田信敬司」
185	〔野取図〕	〔明治時代〕	豎帳(二冊合綴)	
186	孟子集註師説	(写)〔江戸後期〕	豎帳	
187	思順亭	不明	豎帳	前表紙上書「卷之二」

188	養育方記	〔文久二戊年〕	横帳	「死躰改之□」「廻村之部」「極難渋部」「家別張紙之事」「婆誓紙之事」「小前二申渡規定」、他
189	婚禮略法集	〔天保三年〕	横帳	奥書「此天保三年姑洗起筆稍勤家業得其暇日仲呂初旬漸大成之 徳田信敬（花押）」
190	〔書道書〕	〔江戸後期〕	竖帳	「御前硯持出様の事」「御前にて物書事」「従將軍家傳奏書」等
191	山林古老傳	天保十三年寅三月吉日与(写)	横帳	作成者「福居秀茂（花押）」
192	希賢堂假名説	明和□亥	竖帳	奥書「明和□亥の冬記」
193	居敬究理説	〔江戸後期〕	竖帳	十一月十五日付「先生」宛「鈴木正義」依頼状（自説への助言の件）合綴、後表紙「輔仁館ノ始二元本黒岩廣三郎様ノトヨリ始リ」
194	尚齋 祭祀来格説口義 卜筮告吉凶説并合	(原)〔江戸後期〕	竖帳	
195	贅学之巻	(写)天保五巳	竖帳	前表紙欠、後表紙「天保五巳書写之」
196	公私日記	明治九年一月廿六日～十二月三十日	横帳	十二月廿九日以降は破損甚大のため解読不能。作成者徳田健吾
197	行義文	〔安永七歳閏七月十六日〕	竖帳	嫁娶に関する礼式書合綴
198	有職懐中抄 壹之五 全	〔天保四癸巳三月二日〕	竖帳	前表紙表書「天保四癸巳三月二日終」、後表紙は端紙を使用
199	片峯久山先生御葬埋	〔文政十丁亥十月〕	竖帳	前表紙「大庭幾久太郎写」、葬儀役割分担書上、他
200	風水草 垂加翁山崎嘉敬義	(原)〔正徳年間〕	竖帳	
201	明訓一斑抄 全	(原)〔江戸後期〕	竖帳	前表紙表書「徳田氏用」
202	久山先生	〔文化二乙丑十二月十日〕	竖帳	前表紙表書「大庭主」、一丁目に「再有曰夫子爲衛君之章 文化二乙丑十二月十日講」
203	〔講義録〕	文政十二巳丑弥生	竖帳	中国古典に関する講義
204	亥普請方手控	〔江戸後期〕	小横帳	二冊合綴、「屋根替わら割合」「縄触出之事」、他
205	御高札写	〔天保五年四月〕	竖帳	前表紙「年々御讀聞セ御ヶ条 庄屋 建造控」
206	唐詩礎	宝曆丙子	書冊	奥書「延享龍次丙寅孟穉日 宝曆丙子季冬新刻 書肆 江戸 小川彦九郎 京 田原勘兵衛 全刻」
207	松平越中守様御領分 御家中江之御触書	天明三卯曆	竖帳	後表紙に端紙使用、「求龍説」を合綴

208	〔金銭出納簿〕	明治三十二年	横帳	前表紙欠、諸経費書上、鉛筆による書込有、「徳田」朱印多数有
209	諸禮一式目録	天保三壬辰年	横帳	前表紙表書「信敬」「仲夏上旬写」
210	軍學秘書	(写)天保七年酉年	横帳	前表紙「天保七年酉年ヨリ取□」「他見無用 軍學秘書」「徳田信敬主」「菜色々」、「勢気」「當郡之事」と合冊。
211	鈐録第十七 守法上	不明	豎帳	表紙欠、後欠
212	周禮三物筆筭	(写)文政十三寅三月二十七日	豎帳	前表紙表書「筑前怡土郡一貴山村 徳田信敬文庫」、前表紙見返「元本自山崎氏得来写之 時二文政十三寅三月二十七日成」
213	日誌	明治三十二年	横帳	作成者：「徳田」、「徳田」朱印多数有
214	上書	(写)文政十一年戊子十二月十一日	豎帳	前表紙「植崎九八郎」、奥書「天明七未年七月 植崎九八郎」、後表紙見返「是文政十一戊子十二月十一日元本自片峯先生借之而謹寫之者也 徳田得之甫」
215	尚齋先生孟子求放心章資講	文政二〔年〕	豎帳	奥書「文政二年巳卯林鐘廿五日柏邑於蘊徳館牖下中江重和寫之」
216	日誌	〔明治〕十九年八月廿日以往	横帳	作成者：「徳田」、「(鉛筆)」「怡土郡一貴山邑」
217	公私日記	明治八年三月一日～明治九年一月廿五日	小横帳	(朱印)「徳田健吾蔵」
218	公私日記	明治五年壬申正月元旦～明治六年二月廿四日	小横帳	「徳田信義蔵」
219	日誌	明治廿九年十月一日～卅年三月	小横帳	(朱印)「徳田」、諸経費支出書上他、虫損有
220	良師友	〔明治〕廿二年九月筆記	小横帳	作成：「徳田信矣」、前表紙「一カ月」一度初日、「順便ノ方法」「勉強」「謙遜」などについて説いたもの
221	〔備忘録〕	〔弘化五年～嘉永七年〕	小横帳	前表紙見返「一貴山村庄屋健造」
222	孟子字集	〔明治三年正月廿二日ヨリ三月二日〕	小横帳	前表紙見返「孟子ニ庚午ノ正月十七日カラハジメテ三月朔日迄シマエリ」、作成徳田信智、徳田信健
223	萬延義士傳 五・六	〔江戸末期～明治初期〕	書冊	作成：〔徳田氏〕、桜田門外の変関係の人物に関する記録の写本、前表紙見返(墨書)「合巻五冊之内松岡村松藤氏用」

224	日記	〔明治〕廿年 四月式日～九 月三十日	小横帳	作成：（朱印）「徳田」
225	〔備忘録〕	〔江戸後期〕	書冊	「まむし毒治する法」「蜂毒を治する法」 「栗の焼法」「蟻を駆除する法」「季節教要」 などに関する記述
226	墓籍写	大正八年三月 十六日	縦帳	前表紙（朱書）「明治二十一年一月改ノ分」、 一丁目に挟込資料二点有
227	実地野取帳	明治廿一年八 月	縦帳	前表紙「自七百壹番 至八百番 一貴山村」、 一丁目に挟込資料三点有
228	〔普請覚書〕	〔文化～天保 期〕	小横帳	建物の普請について書かれたものカ、神道 加持の図有
229	詞のやちまた 上下	（原）文化五 年	書冊	題箋（朱印）「宮崎」、後表紙「北筑怡土吉 井 宮崎重理」、小口書「言葉八衢」、動詞 の活用を分類した書物
230	毒酒之段	不明	縦帳	前表紙「□陣四段目」「淀源」、一丁目「八 陣守護域四冊目の切」
231	詩韻含英異同辨校本	明治十三年	書冊 （二冊）	帙にて一括、奥付「明治十二年四月三十日 版權免許」「校正人 大阪府 大岡讓」「出 版人 大阪府 中川勘助」
232	普請諸用控	萬延元年申五 月	小横帳	前表紙「○三郎」、作成者カ
233	〔住所録〕	〔明治末期～ 大正初期〕	書綴 （罫紙）	作成：〔徳田氏〕、福岡県内外の関係者住 所録、一部「徳田用紙」「一貴山尋常小学 校」罫紙使用
234	忠孝	〔江戸時代〕	書冊	虫損及び鼠害有
235	公私諸日記	明治四年庚 〔ママ〕未正月 朔日～明治五 年申正月式日	小横帳	前表紙破損有
236	尚齋先生遺書	〔天保十四年〕	縦帳	一丁目「尚齋先生遺書卷之一」
237	〔書跡〕	〔江戸時代〕	縦紙	「年不再秋夜五」
238	□□八仙□體書	不明	縦帳	前表紙「徳田秀三郎」、手習のテキスト
239	萬延義士傳 一二	〔江戸末期～ 明治初期〕	縦帳	前表紙「合卷五冊之内 松国村 松藤氏用」
240	〔日記〕	明治廿年亥正 月一日 陽曆 一月廿四日	小横帳	前表紙欠
241	萬延義士傳 卷之三	〔江戸末期～ 明治初期〕	縦帳	前表紙の題箋剥落、前表紙見返「合卷五冊 之内 松国村 松藤氏□」
242	偶感録	明治三十六年	縦帳	一丁目「明治三十六年十二月四日」備忘録
243	文章雑手鑑	不明	縦帳	前表紙「□□秀三郎」、手習

244	修善録	〔明治時代〕	豎帳	「娯楽」「青年心得」「体力養成」「日常生活」などについて記載
245	書禮門目録	(原)〔江戸後期〕	小横帳	
246	〔儒学書(部分)〕	不明	綴端紙(六枚)	綴紐外れ
247	〔漢籍(部分)〕	不明	書綴	246ともと合綴力
248	峨山逸話	〔明治四十三年〕七月廿八日	書綴(野紙)	作成：〔徳田氏〕、「本田先生」による法話、人物評などの講演録、「一貴山尋常小学校」野紙使用
249	訓練法撮要上巻知約	〔明治～大正時代〕	豎帳	各分野に亘る筆者の持論を展開、明治～大正期のものカ
250	訓練法撮要下巻知約	〔明治～大正時代〕	豎帳	一丁目「佐々木吉三郎著」、学校についての記述
251	孟子巻之二	(原)〔紀元前二百八十年頃〕	豎帳	
252	〔普請関係書類〕	〔江戸時代〕	一紙(十枚)	封筒にて一括
253	敵討西国順禮女武勇 巻之巻	〔江戸時代〕	豎帳	前表紙見返挟込資料有、一丁目「筑前姪濱東入口 江嶋屋」印有、裏表紙見返「三冊之内江嶋屋庄七分」
254	張良法日之事	〔明治時代〕	豎帳端紙(七枚)	綴紐外れ、小笠原流の礼法書カ
255	〔軍陣図〕	〔江戸時代〕	一紙	
256	子普請方手控	文久四年	小横帳	一丁目「瀬戸村字相浦新溜池文久四年甲子二月六日ヨリ取懸り」
257	〔田畑宅地等取調帳〕	明治八年十月改	書綴(野紙)	作成：〔第十六大区〕十三小区扱所(公印)、田畑高、地所、林成等書上、一貴山村・満吉村の「田畑宅地林藪総計」及び「片峰村河原村新片峰村總計調帳」合綴、破損有
258	〔包紙〕	〔江戸時代〕	一紙	包紙上書(墨書)「佐波橋絵図」
259	〔台紙〕	不明	台紙	豎帳の台紙カ
260	要鑑抄 一	〔江戸後期〕	豎帳	
261	〔蔵普請記録〕	〔江戸後期〕	小横帳	
262	〔祭文〕	〔明治時代〕	書綴(野紙)	作成：〔徳田信矣〕
263	〔祭文(下書)〕	明治四拾五年六月九日	綴端紙(野紙六枚)	作成：徳田信矣、糸島郡教育家の英霊を慰撫したもの、綴紐外れ
264	美人画	昭和六年	五舗	うち一枚「明治廿五年三月廿一日第三種郵便物認可昭和六年十一月十日發行 福岡日日新聞 第壹萬七千二百八拾壹號附録」

265	〔農林業諸事留書〕	〔江戸後期〕	小横帳	一丁目「平均壹坪粉四ト六ト取出様」、「年々寸志米附」には文政三年～嘉永元年までの年代表記有
266	〔道德書〕	〔江戸後期〕 十一月二十九日之夜記之	豎帳	作成：〔徳田氏〕
267	〔道德書〕	〔明治時代〕	書綴	前表紙「小野」「大庭敬治主」
268	〔雑記録〕	〔大正～昭和初期〕	豎帳 (罫紙)	作成：〔徳田氏〕、勅語教授、一般道德、金言等を書き留めたもの、二丁目、四四～四五丁目、七二～七三丁目に雑誌切抜貼付有
269	〔諸事留書〕	安政二年～三年	小横帳	普請夫役についての留書など
270	〔手習〕	明治十七年五月	継紙	破損甚大
271	家相図	明治十九年	図面	「明治十九年丙戌吉辰神通傳方鑒司東肥緒方益哉選」「為徳田賢君嘱」